

平成24年度

群馬県立都市公園指定管理者評価報告書

平成25年9月

群馬県立都市公園指定管理者評価委員会
事務局：群馬県県土整備部都市計画課

目 次

1. 指定管理者制度の概要と評価の目的	1
2. 群馬県立都市公園指定管理者評価委員会	2
(1) 評価委員会の概要	2
(2) 評価方法	2
(3) 評価委員会実施状況	3
(4) 公園利用者アンケートの実施状況	4
(5) 評価基準	4
3. 指定管理者の総合評価結果	5
(1) 評価結果	5
(2) 評価総評	5
4. 各公園の評価結果	6
(1) 敷島公園	6
(2) 群馬の森	7
(3) つつじが岡公園	8
(4) 金山総合公園	9
(5) 観音山ファミリーパーク	10

1. 指定管理者制度の概要と評価の目的

公の施設の管理に民間の知識・能力を活用して住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減を図ること等を目的に平成15年の地方自治法改正によって「指定管理者制度」が導入され、従来、公社・事業団等に委託先が限定されていた公の施設の管理について、民間事業者も管理運営主体となることができることとなった。

これに伴い、平成18年度から群馬県県土整備部が所管する供用中の5県立都市公園においても、指定管理者制度を導入した。

指定管理者の業務内容については、公園管理者と指定管理者との間で締結された協定書及び仕様書に基づき履行確認がなされているが、指定管理者制度は、公の施設を一定の裁量を付与した上で民間事業者へゆだねる制度であり、履行確認のみならず、管理・運営に対する適切な評価・モニタリングが重要となる。

「群馬県立都市公園指定管理者評価委員会」（以下、「評価委員会」という。）は、第三者の立場から指定管理者の業務実施状況を客観的に評価するとともに、今後の業務改善に反映させるために設置されたものである。

※公園管理者：公園を設置し管理する者（群馬県・土木事務所）

※指定管理者：協定に基づき、公園を管理運営する者

以下に、評価の対象となる県立都市公園及び指定管理者の一覧を示す。

■ 県立都市公園一覧

公園名	敷島公園	群馬の森	つつじが岡公園	金山総合公園	観音山ファミリーパーク
公園種別	運動公園	総合公園	総合公園	総合公園	広域公園
公園の供用開始	大正11年 設置	昭和49年10月 供用開始	大正12年 設置	平成3年5月 1期開園	平成15年5月 1期開園
	昭和31年10月 現形	昭和56年3月 現形	平成元年 現形	平成8年5月 現形	平成18年9月 現形
供用面積	17.8 h a	26.2 h a	12.9 h a	18.7 h a	60.3 h a

■ 群馬県立都市公園指定管理者一覧

公園名	指定管理者	指定期間
敷島公園	敷島パークマネジメント J V	H 24. 4. 1～H 27. 3. 31
群馬の森	日本環境マネジメント（株）	H 22. 4. 1～H 25. 3. 31
つつじが岡公園	館林市	H 24. 4. 1～H 27. 3. 31
金山総合公園	山梅造園土木・ケービックスグループ	H 24. 4. 1～H 27. 3. 31
観音山ファミリーパーク	N P O 法人 K F P 友の会	H 24. 4. 1～H 27. 3. 31

※群馬の森の指定管理者は、平成25年4月1日よりグリーンクラフトマン（株）へ変更となった。

2. 群馬県立都市公園指定管理者評価委員会

(1) 評価委員会の概要

○評価委員会は、対象となる全公園について総合的に評価を実施する本部委員と、公園利用者の視点でそれぞれの公園のみの評価を実施する地元委員により組織した。委員の構成は下表のとおりである。（敬称略）

公園名	本部委員	地元委員	計
敷島公園	委員長 小林 享 (学識経験者)	栗原 秀夫 平石 美奈 永井 邦枝	21名
群馬の森	委員 南 賢二 (学識経験者) 藤井 良昭 (社会保険労務士)	松田 百合子 熊谷 晃 川上 英規	
つつじが岡公園	吉永 哲也 (中小企業診断士)	寺内 吉一 菅沼 志津子 篠原 勇一	
金山総合公園	石澤 知子 (一級造園施工管理技士 一級建築士)	金子 敏之 佐藤 陽之助 逸見 勝利	
観音山ファミリーパーク	中村 京子 ((社)群馬県女性団体連絡 協議会顧問)	内田 順子 黒澤 龍彦 山岸 勝治	

(2) 評価方法

以下二点の方法により、評価を行った。

- ① 現地調査及び指定管理者ヒアリング
(平成24年度第2回・第4回評価委員会)
- ② 「指定管理者によるセルフモニタリング」及び「県によるモニタリング」の確認
(年4回：四半期ごと)

評価項目は以下のとおりで、各分類の評価項目をA～Dの4段階で評点した。この結果は別に示す。

■ 評価項目

- 維持管理業務
 - ①清掃（屋内部分：建物・トイレ等）
 - ②清掃（屋外部分：園路・駐車場・広場等）
 - ③清掃（その他：遊具等）
 - ④清掃（競技施設） ※敷島公園のみ
 - ⑤植物管理（中高木）
 - ⑥植物管理（低木）
 - ⑦植物管理（芝生・花壇等）
 - ⑧斜面地・園路沿いの植栽 ※金山総合公園・観音山ファミリーパークのみ
- 運営業務
 - ①利用実績・運営企画
 - ②受付接客
 - ③広報・広聴
 - ④県民の参画
- 自主事業

(3) 評価委員会実施状況（平成24年度評価に関して）

年度	回数	日時	場所	内容
H24 年度	第1回	平成24年7月20日	県庁	評価委員会の設置目的・評価手法及び各公園の概要等の説明
	第2回	平成24年8月21日	つつじが岡公園 金山総合公園	<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査 ・モニタリングシート確認 (H24年度第1四半期) ・本部委員と地元委員の意見交換
		平成24年8月22日	敷島公園 群馬の森 観音山ファミリーパーク	
	第3回	平成24年9月20日	県庁 (群馬の森に関して)	<ul style="list-style-type: none"> ・【群馬の森】平成22年度～24年度総括評価の審議 ・【群馬の森】平成24年度上半期評価の報告
	第4回	平成24年11月8日	群馬の森 観音山ファミリーパーク	<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査 ・モニタリングシート確認 (H24年度第2四半期) ・本部委員と地元委員の意見交換
		平成24年11月28日	敷島公園	
		平成24年11月29日	つつじが岡公園 金山総合公園	
H25 年度	第1回	平成25年5月23日	つつじが岡公園 金山総合公園	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングシート確認 (H24年度第4四半期) ・H24年度管理運営状況に関する本部委員と地元委員の意見交換
		平成25年6月25日	敷島公園	
		平成25年6月27日	群馬の森 観音山ファミリーパーク	
	第2回	平成25年9月3日	県庁	H24年度評価の確定

(4) 公園利用者アンケートの実施状況

下記の統一アンケートは指定管理者管理の管理・運営状況および利用者の状況を把握するため、統一的内容で各公園の利用者を対象として一斉にアンケート調査を行ったものである。
(参考資料として評価委員会へ報告。)

公園名	調査実施日	調査者・調査方式
敷島公園	平成24年8月21日(火)～9月20日(木)	公園管理者・指定管理者 直接配布・回収方式
群馬の森	平成24年8月21日(火)～9月20日(木)	公園管理者・指定管理者 直接配布・回収方式
つつじが岡公園	平成24年8月21日(火)～9月20日(木)	公園管理者・指定管理者 直接配布・回収方式
金山総合公園	平成24年8月21日(火)～9月20日(木)	指定管理者 直接配布・回収方式
観音山ファミリーパーク	平成24年8月21日(火)～9月20日(木)	公園管理者・指定管理者 直接配布・回収方式

なお、各公園では、年間を通して常設定置式のアンケートボックスやご意見箱を設置し、公園利用者の声を収集し、管理・運営に活かしている。

(5) 評価基準

施設管理及び運営管理の各調査項目の評点により、下表の4段階で総合評価を行った。

評価	説明
A	仕様書等に基づいて立てられた事業計画どおりの成果・実績があり、加えて施設設置目的及び指定管理業務の向上に向け、独自の創意工夫を行っている。
B	仕様書等に基づいて立てられた事業計画の履行が、ほぼ満足されている。
C	仕様書等に基づいて立てられた事業計画の履行すべき事項の中に、取り組みの弱いものがある。
D	仕様書等に基づいて立てられた事業計画の内容に不履行がある。

3. 指定管理者の総合評価結果

(1) 評価結果

県立都市公園名	24年度 項目ごとの総括評価※1	24年度 総合評価※2
敷島公園	A	B
群馬の森	B	B
つつじが岡公園	B	B
金山総合公園	A	A
観音山ファミリーパーク	B	B

※1 項目別の評価結果は、「4. 各公園の評価」に記載。

※2 総合評価とは、各公園の特色を考慮のうえ、評価項目ごとの重みの違いを勘案し総合的に評価したものである。

(2) 評価総評

○各公園の項目ごとの総括評価は、「A」及び「B」で、評価項目ごとに概ね良好な管理・運営がなされたと評価できる。

○各公園でそれぞれの施設特性を活かした自主事業や県民参画にも力を入れており、意欲的に業務に取り組んでいることが伺える。

○総合評価では、評価結果は各公園「A」及び「B」であり、公園管理全体をみても良好な管理・運営がなされたと評価できる。

4. 各公園の評価結果

(1) 敷島公園

評価項目		評価	総括評価 (項目ごと)	総合評価	個別意見・個別指摘事項等		
					評価できる点	今後検討すべき点	
維持 管理 業務	清掃	屋内	B	A	B	<p>○【清掃】トイレの一輪ざし等工夫されていた。</p> <p>○【清掃】競技施設の清掃は、全体的に良好である。</p> <p>○【植物管理】花壇に季節ごとの花があり、またとても良く管理されている。</p> <p>○【植物管理】剪定が適切に行われていた。</p> <p>○【植物管理】競技場の芝が良く管理されている。</p>	<p>○【清掃】トイレが少し暗い。汚れが気になった。</p> <p>○【植物管理】マリーゴールドばかりで単調すぎる。日影・半日影の草花が少ない。</p> <p>○【植物管理】花壇の管理が23年度より悪くなっている。</p>
		屋外	B				
		遊具等	B				
	競技施設	A					
	植物 管理	中高木	A				
		低木	A				
		芝生・花壇	A				
斜面地・園路沿いの植栽							
運営 業務	利用実績・運営企画	A			<p>○【運営企画】利用客誘致のための対外的アプローチは、健闘している。</p> <p>○【運営企画】不要本引き取り・貸し本など、公園と文化の組み合わせは評価できる。</p> <p>○【受付接客】クレーム発時の対応は十分評価される。JVの良さが出ている。</p> <p>○【広報・広聴】園内に掲示板が増え、チラシが地元の回覧板で回っている。指定管理者交代に当たっての新規取組みは評価できる。</p> <p>○【県民参画】ボランティアとの協力により、花壇や公園内がきれいに管理されている。</p>	<p>○【運営企画】スポーツ施設の割には、プール以外のスポーツ教室が少ない。</p> <p>○【広報広聴】「ししまだより」は、近所の人に評判なので続けてほしい。</p>	
	受付接客	A					
	広報・広聴	B					
	県民の参画	B					
自主事業		A			<p>○新規事業や公園の特徴を活かしたイベント・教室を行い、利用促進に積極的に取り組んでいる。</p> <p>○自主事業の開催を通じて、周辺住民や多様な団体との交流を深めている。</p> <p>○職場体験学習の受け入れも積極的に行っている。</p> <p>○「はとバス」への柔軟な対応は良い。</p>		
その他					<p>○県都の都市公園として、良く管理されている。</p> <p>○管理水準・サービス水準の向上に対する意欲が高い。</p>	<p>○管理は良好だが、トイレやプール、鉄部のサビなど施設の劣化・旧態化が気になる。県との調整が必要。</p> <p>○自動販売機の景観配慮があると良い。</p>	

(2) 群馬の森

評価項目		評価	総括評価 (項目ごと)	総合評価	個別意見・個別指摘事項等		
					評価できる点	今後検討すべき点	
維持管理業務	清掃	屋内	B	B	B	<p>○【屋外清掃】順序良く清掃されている。園路が特にきれい。</p> <p>○【植物管理】芝生の管理が行き届いており、美しく保たれていた。</p> <p>○【植物管理】ねじ花がきれいだったため、利用者の要望による芝刈りなどの細かな配慮が見られた。</p> <p>○【植物管理】芝生にスプリンクラーで水をやる光景は、夏の風物詩として人気があった。</p> <p>○【植物管理】ドングリ花壇の赤いヒマワリは人気だった。</p> <p>○【植物管理】倒木があった際の対応が早かった。</p>	<p>○【清掃】トイレの清掃が、月・水・金曜日に行われているため、利用の多い翌日は、汚れや臭いで大変なことになっている。</p> <p>○【清掃】全体的に経年劣化が進んでおり、入れ替えの検討に入る必要がある。</p> <p>○【清掃】東屋やベンチの管理は十分でない。苔が生えている。</p> <p>○【清掃】猫のえさやりと砂場の衛生確保に取り組んでほしい。</p> <p>○【植物管理】強風時のシラカシの倒木が心配である。安全性・採光を考慮し中高木に関しては、思い切った伐採が必要。</p> <p>○【植物管理】日影で咲く花の把握が不勉強である。</p>
		屋外	B				
		遊具等	B				
		競技施設					
	植物管理	中高木	B				
		低木	B				
		芝生・花壇	B				
斜面地・園路沿いの植栽							
運営業務	利用実績・運営企画	B	B	B	<p>○【運営企画】ウォーキング教室やクラフト体験等幅広い年代向けのイベントを開催している。</p> <p>○【受付対応】いつも親切に対応している様子がうかがえる。</p> <p>○【広報・広聴】「るるぶ」への掲載など、イベント情報の発信の広がりを感じる。ホームページの更新も適切で、情報が得やすい。</p> <p>○【県民の参画】三者連携協議会を開催し、イベントを活発に行っている。サポーターズクラブとの連携も行われている。県民参画が進歩している。</p> <p>○【県民の参画】企業ボランティアの清掃活動参加での手慣れた協力体制に感心している。</p>	<p>○【運営企画】イベントが天候により中止になるのは残念である。</p> <p>○【広報・広聴】2年目になる三者連携協議会の情報発信効果が少し疑問に感じる。</p> <p>○【広報・広聴】意見箱の設置方法を検討すべきである。</p> <p>○【広報・広聴】花泥棒やペットのマナーへの注意看板を設置してほしい。</p>	
	受付接客	B					
	広報・広聴	B					
	県民の参画	A					
自主事業		B			<p>○お花でお出迎え活動により、緑の公園に彩をそえている。</p> <p>○ノルディックウォーキングなどの新たな取組みは評価できる。</p> <p>○日曜日の朝のノルディックウォーキングが定着した光景となっている。</p>	<p>○天候を理由とした未実施イベントが多すぎる。季節性を考慮した順延日程や代替イベントの検討等プロらしい対応を期待したい。</p>	
その他					<p>○アンケートを取る行為そのものが、群馬の森への関心に繋がる。</p> <p>○毎朝朝一番で、遊具のネジのゆるみなどを確認している。</p>	<p>○シラカシ林の管理について、県と調整する必要がある。</p> <p>○湿気や鳥のフン対策に力を入れてほしい。</p> <p>○イベントが天候に左右されるため、より一層の三者連携に力を入れてほしい。</p>	

(3)つつじが岡公園

評価項目			評価	総括評価 (項目ごと)	総合評価	個別意見・個別指摘事項等	
						評価できる点	今後検討すべき点
維持管理業務	清掃	屋内	B	B	B		<p>○【清掃】水洗センサーが機能しないなど、細かなチェックが不足している。</p> <p>○【清掃】屋外の汚物入れの設置等の工夫が必要である。</p> <p>○【清掃】常緑樹の落ち葉が芝生や側溝にあり、適切に清掃されていない。</p> <p>○【植物管理】土壌改良の成果を期待する。</p> <p>○【植物管理】雑草の繁茂、裸地化した草地の放置が気になった。</p> <p>○【植物管理】花が以前より少なくなった。もう少し花を飾ると良い。</p>
		屋外	B				
		遊具等	B				
		競技施設					
	植物管理	中高木	B				
		低木	B				
		芝生・花壇	B				
斜面地・園路沿いの植栽							
運営業務	利用実績・運営企画		B	B	B		<p>○【運営企画】組織体制は整いつつある。</p> <p>○【受付・接客】常勤職員を配置していることは評価する。</p> <p>○【広報・広聴】つつじまつりの広報は十分と思われる。</p> <p>○【県民の参画】授産施設への清掃委託は評価する。</p>
	受付接客		B				
	広報・広聴		B				
	県民の参画		B				
自主事業			B				<p>○県立公園である以上、つつじの季節以外の幅広い県民の利用促進を図る必要がある。</p> <p>○新たな取り組みがない。</p> <p>○市民向けの緻密なイベントへの取り組みが足りない。</p>
その他							<p>○リニューアル工事中のため、手が届いていない印象である。できる範囲(ソフト面)で、来園者に喜ばれる工夫をしてほしい。</p> <p>○建物や自動販売機の色彩について、規制や誘導を図る必要がある。</p> <p>○リニューアル中・シーズンオフであったとしても、利用者に対する配慮が不足している。</p>

(4) 金山総合公園

評価項目		評価	総括評価 (項目ごと)	総合評価	個別意見・個別指摘事項等		
					評価できる点	今後検討すべき点	
維持 管理 業務	清掃	屋内	A	A	A	<p>○【清掃】清掃回数の増加・トイレチェックシートの導入・清掃時間の変更等利用者の立場に立った管理がなされている。</p> <p>○【植物管理】子供たちの安全のため除草剤を使用せず手抜きで、きれいで緑豊かな芝を維持している。花壇もきれいである。</p> <p>○【植物管理】高温少雨の中、灌水などを行い植物の管理に努めた。低コストながら質の高い管理が行われている。</p> <p>○【斜面地の植栽】下草刈りや間伐など、景観だけでなく、里山の生態系やイノシシ対策にも配慮した適切な管理がなされている。</p> <p>○【斜面地の植栽】ユリ・東洋蘭・カタクリ等の下草類の発生までこぎつけた点は評価できる。</p> <p>○【斜面地の植栽】自然の植生と人工植栽の境界部を効果的に処理して緑の一体性を作り上げている。</p>	<p>○【植物管理】厳しい地質条件のためか、生育は思わしくない。</p> <p>○【植物管理】花の修景は、ボランティアに依存しすぎであり、美観・デザイン面で問題がある。</p> <p>○【斜面地の植栽】今後の斜面林の適正活用が期待される。</p>
		屋外	A				
		遊具等	B				
		競技施設					
	植物 管理	中高木	A				
		低木	A				
		芝生・花壇	A				
斜面地・園路沿いの植栽		A					
運営 業務	利用実績・運営企画		A	A	<p>○【運営企画】企画部を設置し、公園の特徴を活かしたイベント、多様な年代に向けたイベントを積極的に行い、また新規のイベントも多い。</p> <p>○【運営企画】常に利用者の気持ちを考えた公園管理を行っている。</p> <p>○【運営企画】長期休暇期間中は月曜日も開園していることが評価できる。</p> <p>○【広報・広聴】チラシやパンフレットの更新、アンケートの意見に対する迅速な対応等利用促進に努めている。</p> <p>○【広報・広聴】公園の魅力向上と共に、マスコミの注目度も増すという好循環が生じている。</p> <p>○【県民参画】地元住民や関係団体とも積極的に協力し、事業を行っている。</p>	<p>○【広報広聴】県立公園である以上、県内全域への誘致圏拡大意欲は必要である。今後の誘致圏の把握と、それに対応した広報宣伝計画が期待される。</p> <p>○【運営企画】試行錯誤で様々な取り組みが行われているが、年間イベントプログラムが取りまとめられることを期待する。</p>	
	受付接客		A				
	広報・広聴		A				
	県民の参画		A				
自主事業		B			<p>○常に新規の企画に挑戦している運営体制は評価できる。</p>	<p>○児童会館との事業・広報での連携に期待したい。</p>	
その他					<p>○経年劣化した施設の維持ではあるが、健闘している。</p> <p>○遊具の点検では、2人が交代で点検するなど、ケガのリスクの高い遊具が多いにも関わらず、適切な安全管理を行っている。</p> <p>○指定管理者制度導入の狙いを理解している。また、職員の意識・意欲も高く、適切な管理と積極的な誘客が図られている。</p> <p>○ほとんどが仕様書以上の管理がなされている。</p>	<p>○緑陰確保のため、県と調整し早期の植樹が期待される。</p> <p>○高齢社会を踏まえたバリアフリー対応やベンチの配置が必要である。</p>	

(5) 観音山ファミリーパーク

評価項目		評価	総括評価 (項目ごと)	総合評価	個別意見・個別指摘事項等		
					評価できる点	今後検討すべき点	
維持 管理 業務	清掃	屋内	B	B	B	<p>○【清掃】トイレには、いつも生花が飾られ、また隅々まできれいに清掃されており、汚れや臭気が気にならない。</p> <p>○【植物管理】歩行路への枝の張り出しがなく、低木管理が適切になされている。</p> <p>○【植物管理】芝生は定期的に刈り込みをし、花壇の植栽にも留意している。</p> <p>○【斜面地の管理】下草の刈り払い等適切に管理されている。</p> <p>○【斜面地の管理】里山は、面積が広く見通しがよい。特に背後方面は素晴らしい。</p>	<p>○【植物管理】ボランティア花壇の植え替えの時期が遅く、枯れていた。</p> <p>○【植物管理】芝生の雑草が気になる。</p> <p>○【植物管理】二次林の管理方針が不明確なまま、荒廃が進んでいる。</p> <p>○【植物管理】芝生上のクローバー対処方法を明確にする必要がある。</p>
		屋外	B				
		遊具等	B				
		競技施設					
	植物 管理	中高木	B				
		低木	B				
		芝生・花壇	B				
斜面地・園路沿いの植栽		B					
運営 業務	利用実績・運営企画		B	B	B	<p>○【運営企画】冬の特別企画での凧揚げ体験は、貴重な伝統文化の継承に繋がる。</p> <p>○【受付接客】地元の歴史・地層等の勉強会をして、職員の質向上に努めている。</p> <p>○【広報広聴】IT革命以降の世代が子育ての中心であり、インターネットを利用した情報発信の効果が大きい。ホームページ担当者を設けての取組は有効と評価できる。</p> <p>○【広報広聴】印刷物のセンスが良い。新しいパンフレットは利用しやすい。</p> <p>○【県民の参画】幼児から高齢者まで幅広くユニット活動に参加している。</p> <p>○【県民の参画】地域住民を中心とする団体との連携して管理を行っている。</p> <p>○【県民の参画】県民参加フェスタは、多くの市民と協賛企業とも協力して開催した。</p>	<p>○【運営企画】盛りだくさん過ぎて、から回りしている。</p> <p>○【運営企画】公園の屋外空間や遊歩道を十分に活かしているとは言えない。里山の企画がない。</p> <p>○【運営企画】ユニット活動の参加人数が年々減少している問題について、今後の取組に期待したい。</p> <p>○【受付接客】少々暗く、事務的な印象を受ける。</p> <p>○【受付接客】事業計画と若干異なる研修出席とも思える。</p> <p>○【広報・広聴】利用者の来園圏を把握し、その区域内でより効果的な広報手法を検討する必要がある。</p> <p>○【広報・広聴】地図にスケールが入っていない点は問題。</p>
	受付接客		B				
	広報・広聴		B				
	県民の参画		B				
自主事業		B				<p>○イベントの企画の中では、公園のもつ「広さ」を活かした企画を取り入れ、成功している。</p> <p>○広域の県民全体にアピールするイベントへの取組は評価できる。イベントは、季節や利用者のニーズを先取りして行われている。</p>	<p>○地元で回覧板を回す際など、幅広く積極的な参加への働きかけが必要である。</p>
その他						<p>○遊具の安全管理が行き届いている。</p> <p>○公園周囲の柵外側の刈りこみが良くなっている。</p>	<p>○幼児の事故や備品の点検など、安全管理に注意してほしい。</p> <p>○外柵の侵入禁止ピラが多過ぎる。</p> <p>○公園周辺の柵外側に生えている雑草の刈り込みを望む。</p> <p>○高崎市街が一望できるようにしたらよいと思う。</p> <p>○伐採の必要性を見極め、説得する努力を期待する。</p> <p>○里山は、自然学習路としても貴重なので、整備しすぎないよう望む。</p>